

2～3年間という長期にわたって、意図的・計画的に「個」を認めるはたらきかけ、がなされた場合、より大きな効果が期待できるものとする。

ただ、その場合に、①児童一人一人の個性をいかに正確に把握するかという前提の問題、②児童一人一人の個性に適したはたらきかけは、どのような場で、どのようになされるべきかという方法上の問題が残されてくるだろう。これらの問題についての研究が、今後の大きな課題である。

◇ 算 数

(1) 事前、事後のアンケート（資料3）の結果の比較（児童数39名）

① 算数の勉強は、他の勉強と比べて好きですか。

- イ、とても好きです
- ロ、どちらかという好きです
- ハ、どちらかというときらいです
- ニ、とてもときらいです

前	後	イ	ロ	ハ	ニ	計
	イ	4	1			5
	ロ	2	17	4		23
	ハ		7	2		9
	ニ			1	1	2
	計	6	25	7	1	39

上表からつくった2×2分割表は次のとおり。

前	後	1	0	計
1		24	4	28
0		7	4	11
計		31	8	39

前後の変化の検定の結果は、危険率5%で変化は認められない。

② 算数の勉強をするのは楽しいですか。

- イ、とても楽しい
- ロ、どちらかという楽しい
- ハ、どちらかという楽しくない
- ニ、とても楽しくない

前	後	イ	ロ	ハ	ニ	計
	イ	3	2			5
	ロ	6	10	5		21
	ハ		7	4		11
	ニ		1		1	2
	計	9	20	9	1	39

上の表からつくった2×2分割表は次のとおり。

前	後	1	0	計
1		21	5	26
0		8	5	13
計		29	10	39

前後の変化の検定の結果は、危険率5%で変化は認められない。

③ 算数の勉強はやさしいですか。

- イ、とてもやさしい
- ロ、どちらかというやさしい
- ハ、どちらかというむずかしい
- ニ、とてもむずかしい

前	後	イ	ロ	ハ	ニ	計
	イ	3	1	1		5
	ロ		22	3		25
	ハ		7			7
	ニ		1		1	2
	計	3	31	4	1	39

上の表からつくった2×2分割表は次のとおり。

前	後	1	0	計
1		26	4	30
0		8	1	9
計		34	5	39